

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2012.8.15 /25 No.143 連絡先 FAX 042-555-1911



松平晃さんの平和のトランペットが響き 国民平和大行進の通し行進者5人が勢揃い

第41回 横田座り込みは、8月19日、横田基地友好祭に行く人々にぎわう福生公園で開催。この日は午前10時前から集まり、椅子を並べ「オスプレイ配備反対」の横断幕や資料もはり、道行く人々にアピールしました。1時半からの座り込みは太陽が照りつける猛暑の中です。しかし、参加者は、何と過去最高の107名。松平晃さん、山口さんをはじめ

通し行進者のみなさん、参加された皆さんに、感謝！（写真：トランペットを吹く松平晃さん）

横田基地日米友好祭 陸海空自衛隊機 米軍の戦闘機などがズラリ

横田基地日米友好祭は、18日、19日に開かれ、入場者は17万8千人だったそうです。最寄り駅や入り口は混み合いましたが、会場は余裕で、米兵がニコニコと参加者と写真に収まっている姿が見られました。会場北側奥では、陸・海・空自衛隊機、米軍機が展示されていました。

自衛隊機は、【空】入間基地：C-1・T-4【空】小牧基地：C-130H、【空】浜松基地：E-767 早期警戒管制機（写真→）、【空】百里基地：F-15CJ・RF-4E 偵察機、【空】三沢基地：F-2A、【海】厚木航空基地：LC-90・P-3C・SH-60J、【陸】相馬原駐屯地：CH-47JA ヘリ・OH-6D ヘリ等。



在日米軍機は、空軍嘉手納基地：F-15C 戦闘機（2機、写真↓）・HH-60G、空軍三沢基地：F-16CJ（2機）、海兵隊岩国基地：UC-12W、陸軍キャンプ座間：UH-60A。（横田基地の米軍機も展示）



その他は、在韓米空軍オーサン基地：A-10A、F16CG（2機）、ノースカロライナのA-10A 攻撃機（写真←）、カリフォルニアのF/A-18D、ハワイのC-17A、バージニアのステルス戦闘機F22A（2機、写真→）等。



米軍岩国基地のオスプレイ 機体をたんでアメリカに帰ってもらおう

下写真は、8月7日、オスプレイが並ぶ岩国基地（写真提供：東京平和委員会）



オスプレイNO！ 横田周辺6自治体の首長に要請、議会に陳情 (No. 143 の裏面)



「横田基地もいらない！ 10・27 市民交流集会」実行委員会は、8月14日、オスプレイの配備撤回を求めて、立川市、昭島市、福生市、羽村市、瑞穂町、武蔵村山市を訪れ、首長宛の要請書、議会議長宛の陳情書を提出しました。(写真：福生市役所で市担当者に要請書渡す)

米海兵隊オスプレイ 中小規模事故率 平均上回る 安全ではない！

米海兵隊はMV22 オスプレイについて中小規模の航空機事故「クラス B」「クラス C」のデータを公表しました(右表)。「クラス A」は200万ドル以上の損害か死者が出る事故、「クラス B」は50万～200万ドル未満の損害か一部傷害が残る事故、「クラス C」は5万から50万ドル未満の損害か軽傷者が出る事故です。

	B (AGM)	B (FM)	C (AGM)	C (FM)
平均	0.90	2.07	3.53	4.58
CH46	0.42	0.62	3.12	1.04
MV22	3.80	2.85	11.41	10.46

海兵隊はこれまで、オスプレイの「クラス A」の事故率は1.93と、平均の事故率2.45を下回っているから安全だ、と主張してきました。が、中小規模事故率でオスプレイの危険性が明らかに。

「B」と「C」の、(AGM)は地上停止時の事故、(FM)は離陸時を含む飛行中の事故です。

平均とは、AH1 攻撃ヘリ、AV8B 攻撃機、CH46 輸送ヘリ、CH53 輸送ヘリ、EA6B 電子攻撃機、FA18 戦闘攻撃機、KC130 空中給油機、UH1 汎用ヘリ、MV22 の事故率の平均です。

プレスリリース(仮訳)で「米国は、日本政府と緊密に調整しながら、MV-22 の日本配備を進めてきた。米国防省は、6月29日、東京において、CH-46 ヘリを MV-22 オスプレイに換装するという通報を日本政府に対して行った。」「MV-22 は優れた安全記録を有しており」と言っています。が、CH46 より、オスプレイの中小規模の事故率が格段に高いことが分かります。

欠陥機オスプレイ 低空飛行訓練の直下には 21 県 138 市町村

米海兵隊MV22 オスプレイの配備に伴って実施される低空飛行訓練の6ルート(「環境レビュー」によるもの)は、少なくとも21県138市町村にかかることが「赤旗」紙の分析で判明しました。しかも、ルートにかかるほとんどの市町村は「環境レビュー」の情報提供すら受けていません。米軍が勝手に飛行・訓練ルートを設定し、米軍が自由に使用する、こんなことは許されません。

横田基地周辺の6市1町に「環境レビュー」は届けられましたが、説明はありません。

オスプレイ ハワイ2空港(カラウパパ空港・ウポル空港)で訓練中止

沖縄タイムス報道によると、米ハワイ州へのMV22 オスプレイ配備計画で、米軍が同機によって引き起こされる下降気流が遺跡保存に悪影響を及ぼすことや地元住民の反対、希少生物の生息環境破壊への懸念に配慮し、二つの空港での訓練計画を取り下げたことが12日、分かりました。米軍がオスプレイの運用が自然環境に与える影響を部分的にでも認め、訓練計画を中止したのは初めてとみられます。環境影響評価最終報告書を受けて作成された米軍の決定記録文書には、「MV22は現存するどの航空機よりも回転翼からの下降気流が大きい」と指摘しています。

在日米軍司令官は サルバトーレ・アンジェラ空軍中将

第374空輸航空団の司令官は マーク・オーガスト大佐

在日米軍司令官は、サルバトーレ・アンジェラ空軍中将(写真)が新司令官に就任しました。横田基地で7月20日、交代式が開かれました。第374空輸航空団の司令官には、マーク・オーガスト大佐が就任し、交代式は6月29日に行われています。

